

## 令和4年2月の労働市場の動き

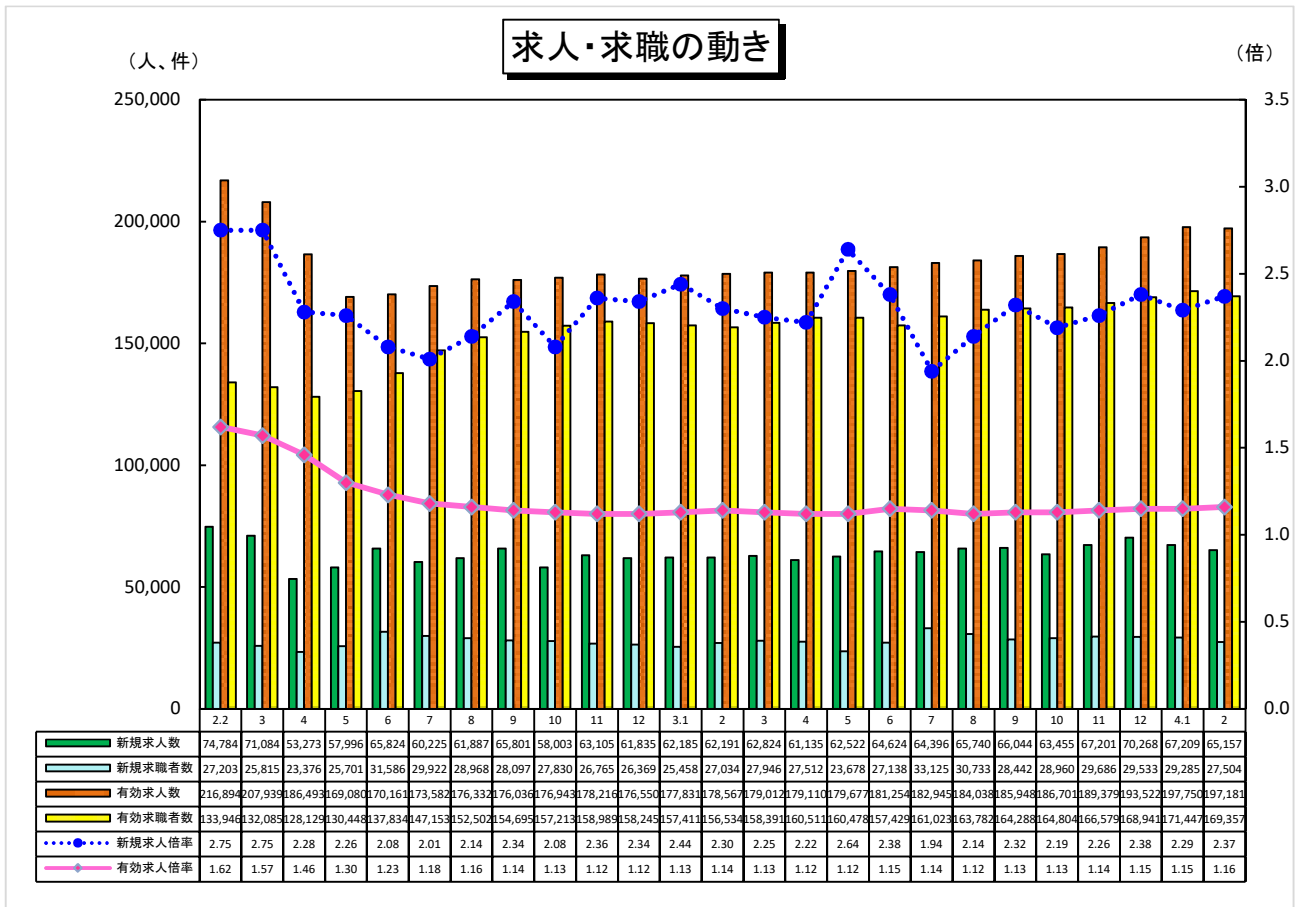
### (求人倍率)

- 大阪府の令和4年2月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.16倍**と、前月より0.01ポイントの上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.37倍となり、前月より0.08ポイント上昇した。

【参考】 就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は0.97倍(前月と同倍率)と、19か月連続で1倍を下回っている。

### (求人・求職の動き)

- 2月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.1%減となり、有効求人数(同)は前月比0.3%減となった。
- 2月の新規求職申込件数(季節調整値)は前月比6.1%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.2%減となった。
- 2月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると4.1%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比0.1%減)、製造業(同21.8%増)、情報通信業(同16.2%増)、運輸業、郵便業(同11.0%増)、卸売業、小売業(同3.0%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同8.5%減)、宿泊業、飲食サービス業(同20.4%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同9.9%増)、教育、学習支援業(同18.8%減)、医療、福祉(同3.0%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同2.1%増)となった。



(注) 各月の数値は季節調整値。R4.2季節調整替。